

(参考様式別紙)

アイヌ施策推進地域計画 事後目標評価報告書

実施主体名	計画の名称	(中間) 目標年度
洞爺湖町	洞爺湖町アイヌ施策推進地域計画	令和5年度

1. 目標の達成状況

アイヌ施策推進地域計画における中間目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備考
①観光客入込数	2,990,000 人/年	2,345,792 人/年	78.4%	
②共生拠点施設利用者数	2,190 人/年	3,657 人/年	166.9%	

2. (中間) 目標達成のために実施した各事業の進捗状況と効果

事業の進捗状況	事業実施主体
<p>目標①について、ボランティア団体の研修会を行うことでスキルアップを進め、継続的な植え込みや管理で環境を整備し、観光客の誘致及びアイヌ文化の発信を試みたが、目標数値には反映されなかった。</p> <p>目標②については、共生拠点施設での各種事業への参加者数の増加や、継続して参加する町民・クラブ活動利用などもあり、計画に掲げる目標を達成している状況である。</p> <p>目標①：花と緑のまちづくり推進事業 目標②：アイヌ民族学習支援後継者対策事業 アイヌ文化伝統承継事業</p>	洞爺湖町
<p>事業の効果</p> <p>目標に掲げる町内におけるアイヌ文化の継承、アイヌの伝統等に関する理解の促進などの事業を実施した効果により、入館者数は目標数を上回った。しかしながら、観光客の入込みについては、観光振興その他の産業振興、地域内及び地域間の交流促進を図るための事業を行なったが、町外に対する発信力が低いため、現状は町民以外の利用が少なく、観光の目的となる印象を与えることができず目標値には及ばなかったものの</p>	

一定の成果はあった。

3. 今後の方針等

第1期では、地域内の交流促進を図ることで、共生拠点施設の利用者数は伸び、目標値を達成できたが、町民以外の利用促進に課題が残っている。地域間交流の活性化にかかる課題の解消及び地域に存在するアイヌ文化等を町内外問わずさらに発信していく必要があることから、洞爺湖町アイヌ協会をはじめとする地域内アイヌ関係者及びその他関係機関との連携のもと、アイヌ文化の継承、アイヌの伝統等に関する理解の促進を目的とした各事業を継続的に推進する。